

2つの新事業を展開して タイルの新たな魅力を世界へ発信



株式会社 エクシズ 代表取締役

かさい まさし
笠井 政志

昭和33年2月27日生まれ、63歳。
専門学校で建築を学び、21歳でアメリカに渡る。昭和56年に帰国し、多治見市内のタイル輸出商社に就職。平成6年に輸入・販売企画会社テクストーン・プランニング(後にエクシズと合併)を設立。平成9年より現職。最近では地場産業を考えるシンポジウム等で講師としての活動も。

Q 自社の魅力は何ですか？

多治見市は全国一の生産量を誇るタイルの街。当社はもともとタイルの卸売業として創業しましたが、「その魅力を知り尽くした私たちがからこそ作れるタイルがある」という思いから、自社製作も開始しました。住宅・商業施設・公共施設等で内装や外壁に使うオーダーメイドのタイルのほか、天然素材を使ったモザイクタイルアートも製作。釉薬の色や質感一つひとつにこだわり、オンリーワンの商品づくりを行っています。

最近では、タイルを通して日本の文化・ライフスタイルを世界に広めようと、複雑な形状や微妙な色調整まで対応できる特注タイルのブランド「TAJIMI CUSTOM TILES」(TCT)の展開を開始。また、持続可能な開発目標、SDGsが世界で注目を集めるなか、生活ゴミや産業廃棄物から発生する溶融スラグを使ったりサイクルタイルの開発に成功し、循環型社会の構築に寄与する「エコレボ」プロジェクトが軌道に乗り始めています。

Q 普段から大切にしていることは何ですか？

やはり人とのご縁でしょうか。取引先、協力企業、そして社員との出会いも大切なお縁だと思っています。SDGsの社会的関心の高まりに伴い、エコレボの取組に共感するいくつかの大手民間企業より「自社由来の産廃をタイルに」との要望もいただいております。先日は豊田市産の廃棄物100%からできたタイルを市内の中学校の床に張っていただきました。

これらの出会いを大切に、循環型社会実現への事例を増やしていきたいと思っています。

また、社員には長く働ける環境でキャリアを積んでほしいという思いから、産休・育休はもとより、年間休日も2020年実績124日と業界内ではトップクラスです。有給休暇も取得しやすいよう、部署内の人員を確保しお互いにカバーし合える体制を整えてきました。

Q 社長をしていて苦労したことは？

苦労したことは特にありません。起業するからにはそれなりの覚悟を決めていましたから。買う側が偉いという勘違いに反発し、重要な取引先から突然取引停止になったこともありました。でも、それが結果的に海外へと目を向けるきっかけとなり、輸出の成功につながったと考えています。チャレンジすれば失敗も必ずあります。失敗から学ぶ謙虚さと、同時に新たに挑戦する勇気を持ち続けること。敢えて言えばそれが1番大事なことであり、社長としての責務だと感じています。今回、コロナ禍で中止になってしまった世界最大級のデザインイベント「ミラノサローネ」でデヴェューを飾るはずだったTCTですが、急きょ東京表参道の単独イベントに切り替え、360°カメラで展示風景を撮影し動画配信に成功しました。

今後ますます社会の変化に柔軟に対応する判断力が求められていると思っています。

求める人物像

挑戦を恐れないプラス思考の人

決して「エースで4番バッター」という万能選手を求めているわけではありません。「この分野なら自分は絶対負けない」という人たちが集まってワンチームとなり、助け合ううちに少しずつ多能的な働きができるようになっていく。そのような成長の仕方を理想と考えます。

新事業を積極的に展開しているので、新しいことに怖がらず挑戦できる人。好奇心旺盛な人。そして一番大切だと思うのは、プラス思考で物事を考えられる人です。新しいことに挑戦していれば失敗はつきものです。失敗から学ぶことで社員も会社も成長できと思っています。あとは何が起きてもワンチームでカバーしようという社内の雰囲気。これを作るのが社長である私の役割です。



ある日の勉強会の様子（開催は不定期。講師は未定。この日のテーマは新規事業で講師は社長でした。）Web会議を活用しコロナ禍でも安心して日々知見を広めています。

Q 将来の事業ビジョンは？

2020年、当社はエコレボ事業の先進性と将来性を評価され、ぎふ地域ベンチャー支援助成事業最優秀賞や、中部地域CNB協議会ベンチャー大賞優秀賞に輝きました。SDGsは今や、行政や企業のレベルを超え、私たち個人がそれぞれの立場で取り組むべき課題となりつつあります。

リサイクルという地球規模の課題に向き合う中で、「作る責任使う責任」を全うする一方、タイル屋としては、TCTでよりカスタマイズされた魅力的な商品を世に出し、もっと技術を磨いていきたいと願っています。

また当社が在るのは1300年もの歴史を誇る美濃焼の地。官民挙げてこの地を「セラミックバレー」と名付けた地域ブランディングの再構築を目指しています。当社もタイルと陶器のコラボとして、新ブランド「MINO SOIL」を立ち上げ、地域産業活性化に向けて活動を始めました。今後も地域に根差しつつ、やきものを通して日本のライフスタイル・文化を世界に広めていきます。

【優良企業ガイド 2022】TSR 企業コード：473057778

株式会社 エクシズ

所在地 / 〒507-0071
岐阜県多治見市旭ヶ丘10-6-55
TEL / 0572-20-0711
URL / <https://x-s.jp>
<https://tajimicustomtiles.jp>
<https://ecorevo.jp>
創業 / 平成6年3月
設立 / 平成9年10月
従業員数 / 25名(男性9名、女性16名)
売上高 / 9億3,000万円(令和2年9月期)

優良企業ガイドはP238へ